



日・ベナン外相共同コミュニケ（主要点）



外務省アフリカ第一課

1. 総論

- 自由，民主主義，人権，法の支配及びグッドガバナンスを含む普遍的価値に基づき，二国間及び国際場裡における協力を強化。
- アベノンシ大臣は，アフリカ開発への日本の貢献に謝意を表明。
- 本年のT I C A D閣僚会合及び2019年のT I C A D 7の成功に向け協力。

2. 二国間関係

- 以下の分野の重要性を再確認し，日本による食糧援助，病院・学校建設，給水施設建設への支援を高く評価。
 - ✓ 食糧安全保障（農業，漁業，農村開発）
 - ✓ 保健・教育分野，飲料水へのアクセス
 - ✓ 持続可能な都市開発：「アフリカのきれいな街プラットフォーム」
 - ✓ 国際的スタンダードに従った質の高いインフラ整備
- ベナンの開発需要に応じるための民間投資の更なる拡大を期待。
- 国費留学生，J I C A研修，青年海外協力隊，A B Eイニシアティブ等の人的交流を歓迎。
- 日本語教育を含む文化・学術協力を推進。

3. 国際場裡での協力

【積極的平和主義】

- アベノンシ大臣は、日本の「積極的平和主義」及び「平和安全法制」を始めとする安全保障政策を賞賛。

【北朝鮮】

- 「板門店宣言文」及び米朝首脳共同声明で確認された朝鮮半島の完全な非核化に向け、北朝鮮が具体的な行動をとることに強い期待を表明。
- 北朝鮮に対し、拉致問題の即時・最終的解決を含め、人道上の懸念につき必要な措置をとることを要求。

【海洋安全保障】

- 自由で開かれた法の支配に基づく海洋秩序を維持・強化。
- 航行及び上空飛行の自由、阻害されない通商、自制、非軍事化、法的及び外交的プロセスの完全な尊重を通じた海洋紛争の平和的解決の重要性を強調。
- アベノンシ大臣は、日本が推進する「自由で開かれたインド太平洋戦略」を支持。
- ギニア湾海域を含む海上安全に関する協力を推進。

【捕鯨】

- 国際捕鯨委員会での継続的な協力を確認。

【国連】

- テキストベース交渉の開始に向けた安保理改革プロセス前進の重要性を強調。
- アベノンシ大臣は、日本の常任理事国入りを支持。
- アベノンシ大臣は、2022年安保理非常任理事国選挙での日本の立候補を支持。

【万博】

- アベノンシ大臣は、2025年国際博覧会選挙における大阪への支持を表明。